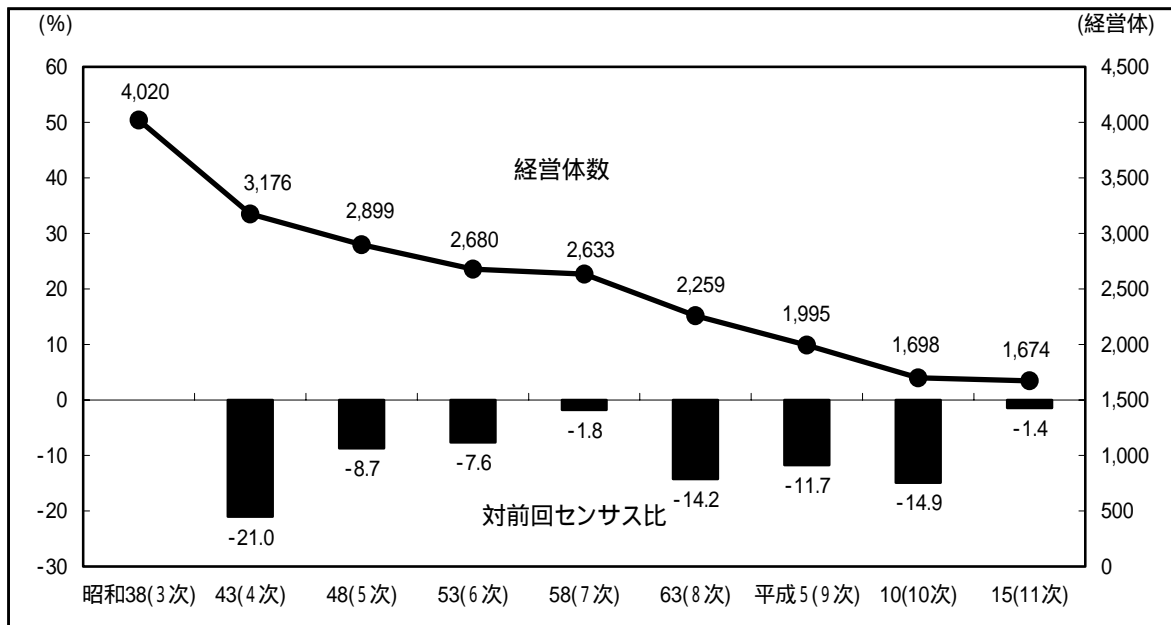


# 1 漁業経営体

## (1) 総経営体数

平成15年の漁業経営体数は1,674経営体で、平成10年(前回センサス)に比べ(以下「10年に比べ」という。)24経営体(1.4%)減少した。

図1 漁業経営体数の推移



## (2) 経営組織別経営体数

漁業経営体数を経営組織別にみると、個人経営体が1,646経営体(構成比98.3%)、団体経営体が28経営体(同1.7%)で、10年に比べそれぞれ0.9%、24.3%減少した。

表1 経営組織別経営体数

単位:経営体

区分	平成15年	平成10年	増減		構成比(%)		
			実数	率(%)	平成15年	平成10年	
計	1,674	1,698	24	1.4	100.0	100.0	
個人経営体	1,646	1,661	15	0.9	98.3	97.8	
団体経営体	計	28	37	9	24.3	1.7	2.2
	会社	3	3	0	0.0	0.2	0.2
	漁業協同組合	5	4	1	25.0	0.3	0.2
	共同経営	19	29	10	34.5	1.1	1.7
	官公庁・学校・試験場	1	1	0	0.0	0.1	0.1

(3) 経営体階層別経営体数

漁業経営体数を経営体階層別（主とする漁業種類と使用漁船の規模による区分）にみると、動力船1～3トン階層が426経営体（構成比25.4%）と最も多く、以下、3～5トン階層が353経営体（同21.1%）、1トン未満階層が284経営体（同17.0%）、かき類養殖階層が197経営体（同11.8%）、のり類養殖階層が163経営体（同9.7%）の順となっており、この5階層で全体の85.0%を占めている。

経営体数を10年と比べると、漁船非使用階層、動力船1トン未満階層、1～3トン階層、30～50トン階層の4階層で増加したもののそれ以外の12階層で減少した。

また、1経営体平均の漁獲物販売金額は581万円で、10年に比べ21.7%減少した。

表2 経営体階層別経営体数

単位:経営体

区 分	平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)			
			実 数	率(%)	平成15年	平成10年		
計	1,674	1,698	24	1.4	100.0	100.0		
漁 船 非 使 用	14	1	13	1300.0	0.8	0.1		
漁 無 動 力 船 の み	1	2	1	50.0	0.1	0.1		
船 使 用	動 力 船 使 用	1 ト ン 未 満	284	276	8	2.9	17.0	16.3
		1 ～ 3 ト ン	426	333	93	27.9	25.4	19.6
		3 ～ 5 ト ン	353	403	50	12.4	21.1	23.7
		5 ～ 10 ト ン	102	104	2	1.9	6.1	6.1
		10 ～ 20 ト ン	32	36	4	11.1	1.9	2.1
		20 ～ 30 ト ン	6	14	8	57.1	0.4	0.8
		30 ～ 50 ト ン	2	1	1	100.0	0.1	0.1
小 型 定 置 網	71	78	7	9.0	4.2	4.6		
海 面 養 殖	魚 類 養 殖	ひ ら め 養 殖	5	9	4	44.4	0.3	0.5
		そ の 他 の 魚 類 養 殖	8	9	1	11.1	0.5	0.5
	か き 類 養 殖	197	215	18	8.4	11.8	12.7	
	わ か め 類 養 殖	6	15	9	60.0	0.4	0.9	
	の り 類 養 殖	163	196	33	16.8	9.7	11.5	
	そ の 他 の 養 殖	4	6	2	33.3	0.2	0.4	

表3 1経営体平均漁獲物販売金額

単位:万円

区 分	平成15年	平成10年	増 減	
			実 数	率(%)
平均漁獲物販売金額	581	742	161	21.7

(4) 漁業種類別経営体数

漁業経営体数を主とする漁業種類別にみると、その他の釣が423経営体(構成比25.3%)と最も多く、以下、小型底びき網が348経営体(同20.8%)、その他の刺網が245経営体(同14.6%)、かき類養殖が197経営体(同11.8%)、のり類養殖が163経営体(同9.7%)の順となっている。

経営体数を10年と比べると、その他の刺網、その他の釣、採貝の3漁業で増加したものの、それ以外の12漁業では減少した。

表4 主とする漁業種類別経営体数

単位:経営体

区 分		平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)	
				実 数	率(%)	平成15年	平成10年
経 営 体 数		1,674	1,698	24	1.4	100.0	100.0
漁 業 種 類	小 型 底 び き 網	348	410	62	15.1	20.8	24.1
	船 び き 網	1	2	1	50.0	0.1	0.1
	そ の 他 の 刺 網	245	195	50	25.6	14.6	11.5
	そ の 他 の 敷 網	20	41	21	51.2	1.2	2.4
	小 型 定 置 網	71	78	7	9.0	4.2	4.6
	そ の 他 の は え 縄	13	23	10	43.5	0.8	1.4
	そ の 他 の 釣	423	292	131	44.9	25.3	17.2
	採 貝	22	7	15	214.3	1.3	0.4
	採 藻	5	21	16	76.2	0.3	1.2
	そ の 他 の 漁 業	143	179	36	20.1	8.5	10.5
	魚 類 養 殖	13	18	5	27.8	0.8	1.1
	か き 類 養 殖	197	215	18	8.4	11.8	12.7
	わ か め 類 養 殖	6	15	9	60.0	0.4	0.9
	の り 類 養 殖	163	196	33	16.8	9.7	11.5
	そ の 他 の 養 殖	4	6	2	33.3	0.2	0.4

## 2 漁船

### (1) 漁船隻数

漁業経営体が保有している漁船の総隻数は3,144隻で、10年に比べ5隻(0.2%)増加した。漁船隻数を種類別にみると、動力船が2,013隻(構成比64.0%)、船外機付船が1,094隻(同34.8%)、無動力船が37隻(同1.2%)で、10年に比べ動力船が1.1%、無動力船が42.2%減少し、船外機付船が5.3%増加した。

図2 漁船隻数の推移

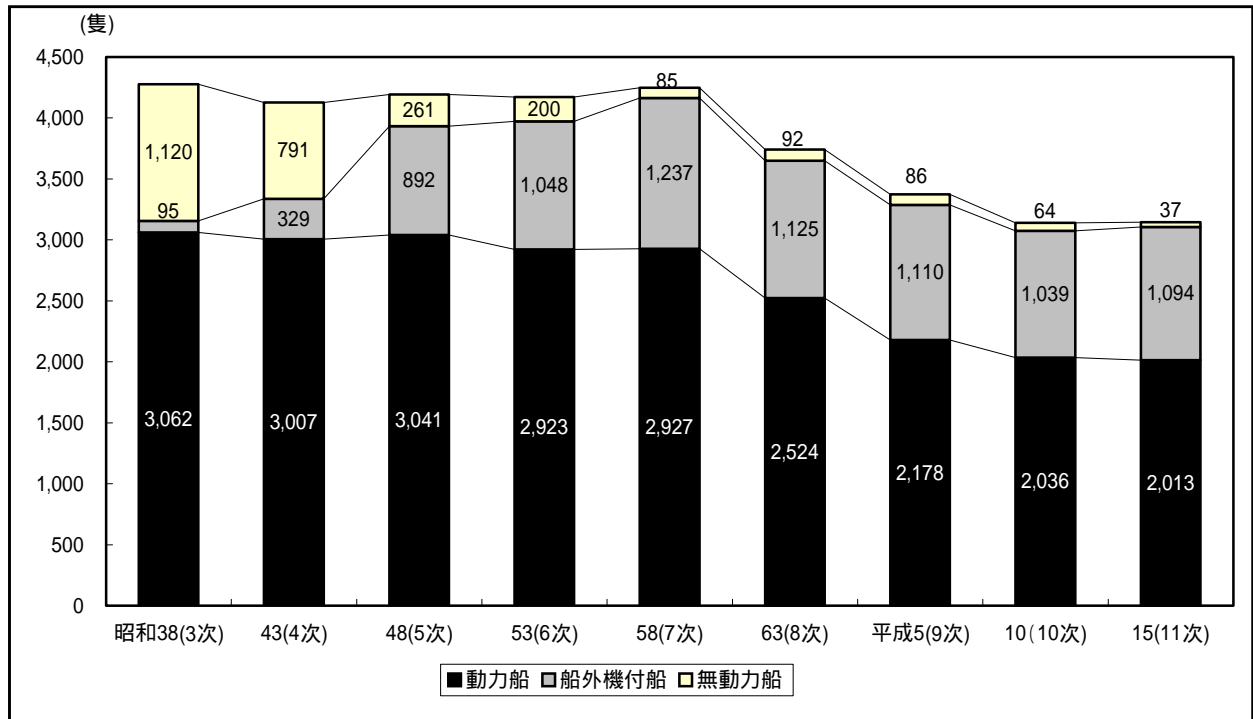


表5 漁船の種類別隻数

単位: 隻

区分	平成15年	平成10年	増減		構成比(%)	
			実数	率(%)	平成15年	平成10年
計	3,144	3,139	5	0.2	100.0	100.0
無動力船	37	64	27	42.2	1.2	2.0
船外機付船	1,094	1,039	55	5.3	34.8	33.1
動力船	2,013	2,036	23	1.1	64.0	64.9

### (2) 動力船トン数規模別隻数

動力船をトン数規模別にみると、10年に比べ3~5トン規模が51隻(6.3%)、10~20トン規模が8隻(16.3%)減少した。また、1トン未満規模が4隻(2.1%)、1~3トン規模が22隻(2.6%)、5~10トン規模が10隻(7.1%)増加した。

なお、動力船トン数規模別の構成比は、1~3トン規模が42.9%、3~5トン規模が37.9%、1トン未満規模が9.7%、5~10トン規模が7.5%、10~20トン規模が2.0%となった。

表6 動力船トン数規模別隻数

単位:隻

区 分	平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)	
			実 数	率(%)	平成15年	平成10年
計	2,013	2,036	23	1.1	100.0	100.0
1 ト ン 未 満	196	192	4	2.1	9.7	9.4
1 ~ 3 ト ン	864	842	22	2.6	42.9	41.4
3 ~ 5 ト ン	762	813	51	6.3	37.9	39.9
5 ~ 10 ト ン	150	140	10	7.1	7.5	6.9
10 ~ 20 ト ン	41	49	8	16.3	2.0	2.4

## (3) 経営体階層別漁船・動力船隻数、トン数

漁船を経営体階層別にみると、無動力船のみ階層、3～5トン階層、5～10トン階層などの9階層で減少したものの、1トン未満階層、1～3トン階層、10～20トン階層などの6階層で増加し、全体では0.2%の増加となった。

このうち動力船について1経営体の平均隻数をみると、1.2隻で10年と同じ水準となった。また、1隻あたりのトン数は3.35トンで、3.45トンだった10年に比べて2.9%の減少となった。

表7 経営体階層別漁船・動力船隻数、トン数

単位:隻、トン

区 分	総隻数			うち動力船(H15)				
	平成15年	平成10年	増減率(%)	隻数	1経営体平均隻数	1隻あたりトン数		
計	3,144	3,139	0.2	2,013	1.20	3.35		
漁 船 使 用	無 動 力 船 の み		1	2	50.0	-	-	
	動 力 船	1 ト ン 未 満	377	358	5.3	100	0.35	0.74
		1 ~ 3 ト ン	535	427	25.3	454	1.07	1.58
		3 ~ 5 ト ン	449	502	10.6	374	1.06	4.30
		5 ~ 10 ト ン	196	207	5.3	187	1.83	3.87
		10 ~ 20 ト ン	73	69	5.8	57	1.78	7.59
		20 ~ 30 ト ン	20	33	39.4	19	3.17	7.91
		30 ~ 50 ト ン	7	4	75.0	7	3.50	10.42
小 型 定 置 網	128	140	8.6	69	0.97	2.04		
海 面 養 殖	魚 類 養 殖	ひ ら め 養 殖	18	26	30.8	17	3.40	1.38
		そ の 他 の 魚 類 養 殖	14	21	33.3	13	1.63	4.69
	か き 類 養 殖	521	546	4.6	441	2.24	4.00	
	わ か め 類 養 殖	10	22	54.5	6	1.00	2.23	
	の り 類 養 殖	787	776	1.4	264	1.62	3.59	
	そ の 他 の 養 殖	8	6	33.3	5	1.25	2.24	

### 3 個人経営体

#### (1) 専兼業別経営体数

個人経営体数は1,646経営体で、10年に比べ15経営体(0.9%)減少した。

個人経営体を専兼業別にみると、専業が813経営体(構成比49.4%)で、10年に比べ11.5%増加し、第1種兼業が402経営体(同24.4%)、第2種兼業が431経営体(同26.2%)で、それぞれ12.0%、9.3%減少した。

表8 専兼業別個人経営体数

単位:経営体

区 分	平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)		
			実 数	率(%)	平成15年	平成10年	
計	1,646	1,661	15	0.9	100.0	100.0	
専 業	813	729	84	11.5	49.4	43.9	
兼 業	計	833	932	99	10.6	50.6	56.1
	第1種(自営漁業が主)	402	457	55	12.0	24.4	27.5
	第2種(自営漁業が従)	431	475	44	9.3	26.2	28.6

#### (2) 基幹的漁業従事者の性別・年齢別経営体数

個人経営体を基幹的漁業従事者の男女別にみると、男子が1,639経営体(構成比99.6%)、女子が7経営体(同0.4%)で、10年に比べそれぞれ0.6%、41.7%減少した。

個人経営体を男子基幹的漁業従事者の年齢別構成比でみると、60歳以上が全体の62.8%で最も高く、次いで50~59歳が19.9%、40~49歳が10.8%となった。

なお、65歳以上の高齢者は814経営体で、全体の半数(49.5%)を占めており、10年に比べ増減率で27.0%、構成比で10.9ポイント増加した。

表9 基幹的漁業従事者の性別・男子年齢別個人経営体数

単位:経営体

区 分	平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)		
			実 数	率(%)	平成15年	平成10年	
計	1,646	1,661	15	0.9	100.0	100.0	
基幹的 従事者 が 男子	計	1,639	1,649	10	0.6	99.6	99.3
	29 歳 以 下	14	20	6	30.0	0.9	1.2
	30 ~ 39 歳	86	103	17	16.5	5.2	6.2
	40 ~ 49 歳	178	198	20	10.1	10.8	11.9
	50 ~ 59 歳	327	357	30	8.4	19.9	21.5
	60 歳 以 上	1,034	971	63	6.5	62.8	58.5
	65 歳 以 上	814	641	173	27.0	49.5	38.6
女 子	7	12	5	41.7	0.4	0.7	

#### 4 漁業従事者世帯

漁業従事者世帯は57世帯で、10年に比べ16世帯(21.9%)減少した。

表10 漁業従事者世帯数

単位:世帯

区 分	平成15年	平成10年	増 減	
			実 数	率(%)
漁業従事者世帯数	57	73	16	21.9

#### 5 漁業世帯員

漁業世帯員数は5,369人で、10年に比べ422人(7.3%)減少した。

漁業世帯員を年齢階層別にみると、14歳以下が618人(構成比11.5%)、15歳~64歳が2,963人(同55.2%)で、10年に比べそれぞれ16.7%、15.3%減少し、65歳以上は1,788人(同33.3%)で、15.2%増加した。

なお、漁業世帯における65歳以上の高齢者の占める割合は10年に比べ6.5ポイント上回った。

表11 漁業世帯員の年齢構成

単位:人

区 分	平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)	
			実 数	率(%)	平成15年	平成10年
計	5,369	5,791	422	7.3	100.0	100.0
14 歳 以 下	618	742	124	16.7	11.5	12.8
15 ~ 64 歳	2,963	3,497	534	15.3	55.2	60.4
65 歳 以 上	1,788	1,552	236	15.2	33.3	26.8

#### 6 漁業就業者

##### (1) 自営・雇われ別漁業就業者数

漁業就業者数は2,375人で、10年に比べ176人(6.9%)減少した。

漁業就業者を自営漁業、漁業雇われ別にみると、自営漁業のみに従事した者は2,261人で、全体に占める割合は10年に比べ3.4ポイント上回ったが、主として自営漁業に従事した者の割合は1.9ポイント、主として漁業に雇われた者の割合は1.1ポイント、雇われのみで漁業に従事した者の割合は0.6ポイントそれぞれ下回った。

表12 自営・雇われ別漁業就業者数

単位:人

区 分	平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)	
			実 数	率(%)	平成15年	平成10年
計	2,375	2,551	176	6.9	100.0	100.0
自営のみ	2,261	2,341	80	3.4	95.2	91.8
主として自営	29	78	49	62.8	1.2	3.1
主として雇われ	27	55	28	50.9	1.1	2.2
雇われのみ	58	77	19	24.7	2.4	3.0

(2) 年齢別漁業就業者数

漁業就業者数を年齢別にみると、15～19歳、20～24歳、65歳以上の3区分で増加したが、他の8区分では減少した。

構成比をみると、65歳以上の高齢者の占める割合は44.4%で、10年に比べ10.6ポイント上回った。

図3 漁業就業者年齢別構成割合

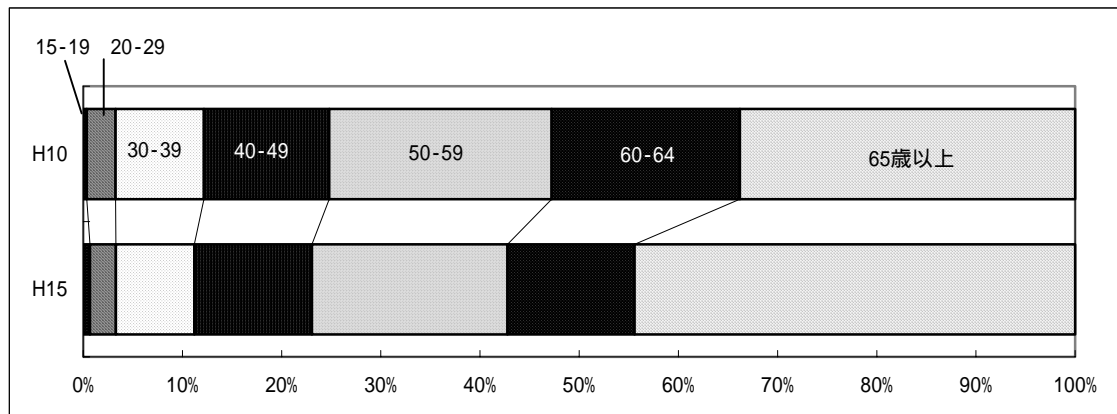


表13 年齢別漁業就業者数

単位:人

区 分	平成15年	平成10年	増 減		構成比(%)	
			実 数	率(%)	平成15年	平成10年
計	2,375	2,551	176	6.9	100.0	100.0
15 ～ 19 歳	16	9	7	77.8	0.7	0.4
20 ～ 24 歳	24	19	5	26.3	1.0	0.7
25 ～ 29 歳	38	55	17	30.9	1.6	2.2
30 ～ 34 歳	73	109	36	33.0	3.1	4.3
35 ～ 39 歳	115	118	3	2.5	4.8	4.6
40 ～ 44 歳	130	138	8	5.8	5.5	5.4
45 ～ 49 歳	152	185	33	17.8	6.4	7.3
50 ～ 54 歳	194	254	60	23.6	8.2	10.0
55 ～ 59 歳	274	318	44	13.8	11.5	12.5
60 ～ 64 歳	304	484	180	37.2	12.8	19.0
65 歳 以 上	1,055	862	193	22.4	44.4	33.8